

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 94 2020年4月27日 JR東労組

4月25日

福知山線脱線事故から15年

福知山線脱線事故から4月25日で15年となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で慰霊式は中止となりました。しかし、事故があった事実、ご遺族の心の傷は消えません。

JR 西日本の社長も取材に対して「…時を経ても風化させることなく…」と話していますが、事故以降に入社した社員は52.1%になっています。

JR 東日本においても、羽越線脱線事故をはじめ多くの事故・事象がこれまでありました。

JR 東労組は、「命」を絶対的価値基軸とし、組合員、鉄道・バス利用者の「命」を守るために語り継いでいくことが重要だと考えます。

コロナ禍で、多くの不安を抱えながら日々業務を担っていると思いますが、安全輸送に徹していきましょう！

不安なことがあれば JR 東労組の仲間に相談してください。

JR 福知山線脱線事故から15年。電車がぶつかったマンションの壁に触れる男性
—兵庫県尼崎市で25日午前6時28分



安全への願い 不変

乗客106人と運転士が死亡し、562人が負傷した兵庫県尼崎市のJR福知山線脱線事故は25日、発生から15年を迎えた。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、追悼慰霊式は中止になった。事故現場の慰霊施設「祈りの杜」には、遺族や被害者らが密集を避けるために時間をずらして訪れ、静かに祈りをささげた。電車がぶつかったマンションの壁に手を触れた。JR西日本の長谷川一明社長と幹部らはこの日午前7時半ごろ、祈りの杜で黙化した。その後、長谷川社長は取材に「鉄道事業者の責任を果たさず、大きな事故を引き起こしてしまった。本当に申し訳ない。時を経ても風化させるこ

尼崎脱線15年 コロナで慰霊式中止

となく、反省とおわびをし、安全性の向上に努めていく」と語った。発生時刻（午前9時18分）の直前、宝塚発木津行きの特快電車が現場のカップを通過した。車内や線路脇では合掌したり、黙とうしたりする人たちがいた。長女（当時40歳）を亡くした藤崎光子さん（80）＝大阪市＝も現場を訪問。安心して乗車できる安全な鉄道会社になしてほしい」と、JR西にさらなる変革を求めた。25日前後に「祈りの杜」への来場者が増える予想され、ことから、感染防止のために20〜30日の間は閉められ、入場は遺族と被害者らの希望者に限られた。JR西は入り口近くに一般向けの仮設の献花台を設けた。【高橋昌紀】

2020年4月26日 毎日新聞

安全第一！「命」を守る行動をしよう！